

【 部門目標・評価 】**目 標**

1 医療安全文化を醸成するために事例検討会参加率や研修受講率を上げる

(1) 院内の医療安全管理委員会の参加促進

【目標1】 初期研修医師の参加 8回以上/年 (義務付ける)

【目標2】 委員会メンバー以外の事例検討時の参加人数 平均20人/回

(2) 全体研修やeラーニングの受講を促し早期の受講率100%達成を目指す

【目標】 1月中に受講率100%達成

○講師を招いての研修会 1時間程度 2回開催(6月 10月の予定)

第1回 説明義務違反【事例解説】

第2回 職場におけるハラスメント

○千葉県警よくし隊レディー「あおぼーし」による護身術の演習

(6月又は7月に1日で2回講演を予定)

※以上3回のうち2回研修を受講できない職員へのフォローアップ

○外部講師による全体研修のビデオ視聴後アンケート

(但し、視聴時間が15分未満の場合は受講とみなさない)

○医療安全管理者が指定した受講科目を視聴後確認テスト

3科目で1回の受講とみなす。

(但し、視聴時間が3科目合わせて15分未満の場合は受講とみなさない)

(3) M&Mカンファレンスの参加促進

【目標】 参加人数70人/回 初期研修医の参加率80%

2 RCA やImSAFERなどの分析手法を使用し、事例の検証精度を上げる

(1) SM会議のメンバー、発生部署のスタッフとともに医療安全室で検討会を行う

【目標】 最低2回/年の開催

評 価

1 医療安全文化を醸成するために事例検討会参加率や研修受講率を上げる

(1) 院内の医療安全管理委員会の参加促進

【目標1】 初期研修医師の参加：平均参加回数6.1回、8回以上/年参加医師は4人/14人

【目標2】 委員会メンバー以外の事例検討時の参加人数：20.9人

(2) 全体研修やeラーニングの受講を促し早期の受講率100%達成を目指す

→参加回数0回：1名、参加回数1回：1名が年度末まで残り、受講率100%にならなかった。

(3) M&Mカンファレンスを開催する症例はなかった。

2 RCA や ImSAFER などの分析手法を使用し、事例の検証精度を上げる

(1) SM 会議のメンバー、発生部署のスタッフとともに医療安全室で検討会を行う

→火曜日カンファレンスなどを利用し、事例分析を行なった。RCA 分析は2事例行なった。

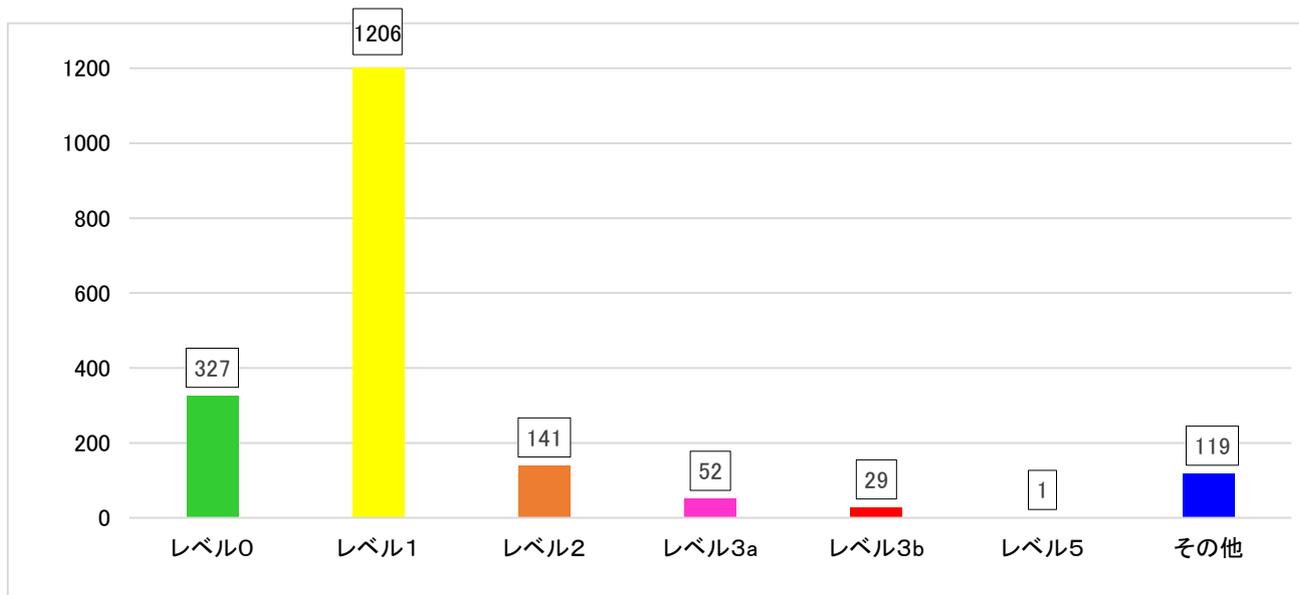
【 業務体制・スタッフ 】

役職名等	氏名	マネジメントに関する資格等	業務
医療安全室長	須田 峰子	医療安全管理者 認定看護管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・院内の医療安全管理体制の構築及び推進 ・医療安全室の専従職員の労務管理 人材育成
医療安全担当 副院長	金澤 正樹	医療安全管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・院内の医療安全管理体制の構築・推進 ・医師を対象とした医療安全管理の啓蒙 指導 ・M&M カンファレンスの企画・運営
副医療安全室長 (専従)	窪田 眞弓	医療安全管理者 感染管理認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全対策の体制確保のための各部門 との調整 ・医療安全対策に係る体制を確保するた めの職員研修の企画・実施・評価 ・重大な事故発生時の院内の組織的な対応 ・訴訟等に関する弁護士・保険会社との調整
医療対話推進者 (専従)	牧野 巧	医療対話推進者 医療安全管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・患者や家族からの苦情および相談・暴言 暴力対応に関する研修の企画・運営
医薬品安全 管理責任者	小原 義巳	医療安全管理者 医薬品安全管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品安全使用のための研修の企画・運営 ・医薬品安全使用のために必要となる情報 の収集及び院内周知
医療機器安全 管理責任者	熊川 忠	臨床工学士 臨床検査技師	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器安全使用のための研修の企画 運営 ・医療機器の保守点検の適切な実施につい ての監査及び指導・情報収集及び周知
医療安全担当 事務	池本 慎之助		<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全に関する会議・研修会の庶務

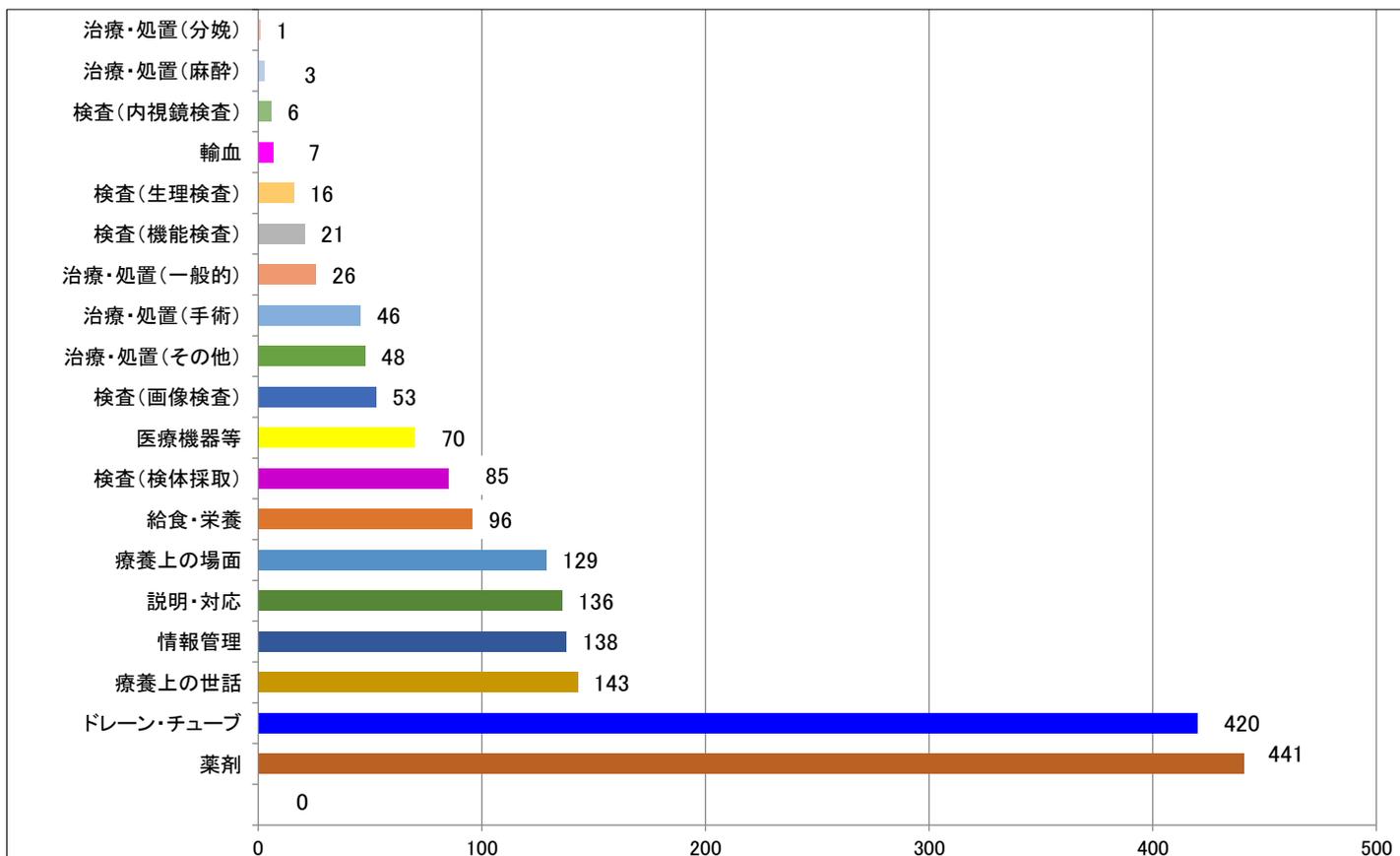
【業務実績】

〈インシデント報告数より〉

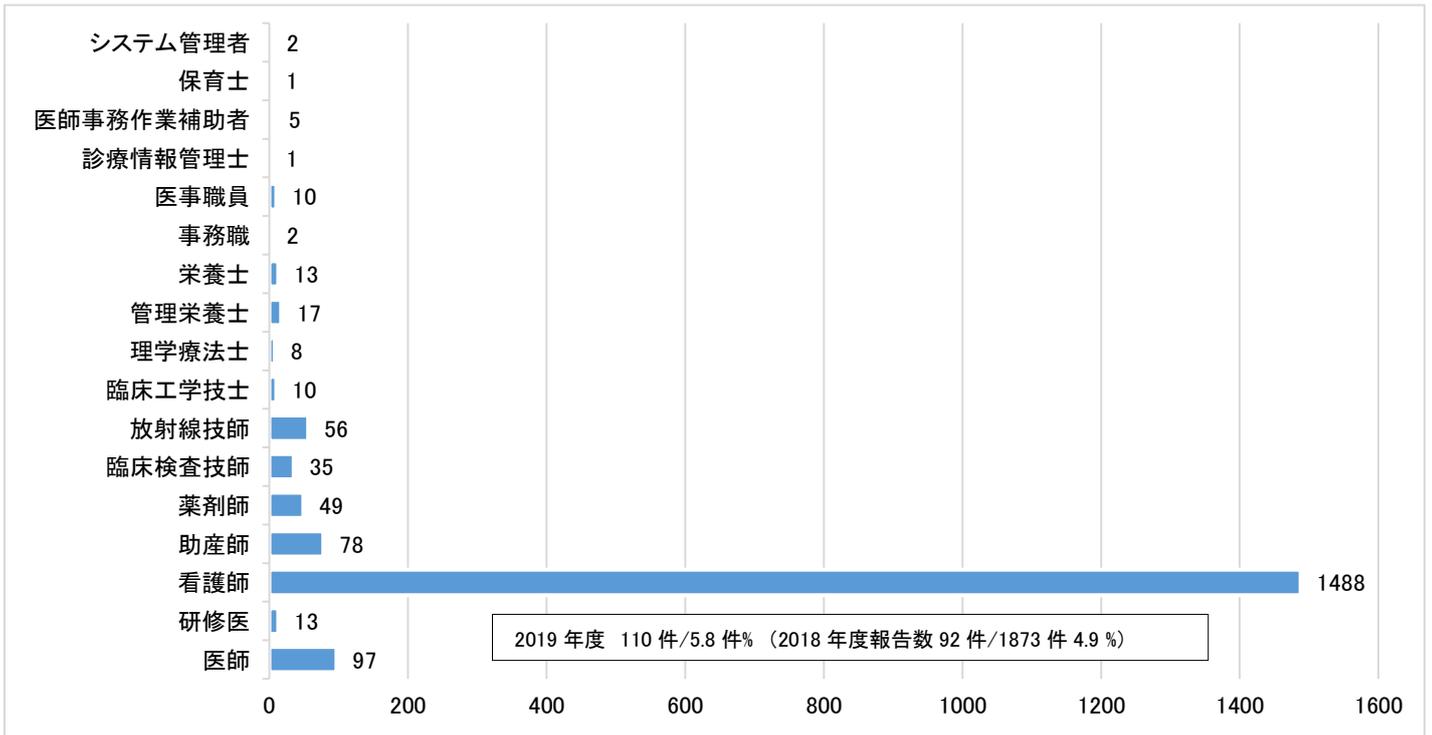
1. 報告総数：1885 件	インシデント（レベル3a以下）	1741 件
	アクシデント（レベル3b以上）	43 件
	その他（暴言・暴力、苦情、レベル不明など）	101 件



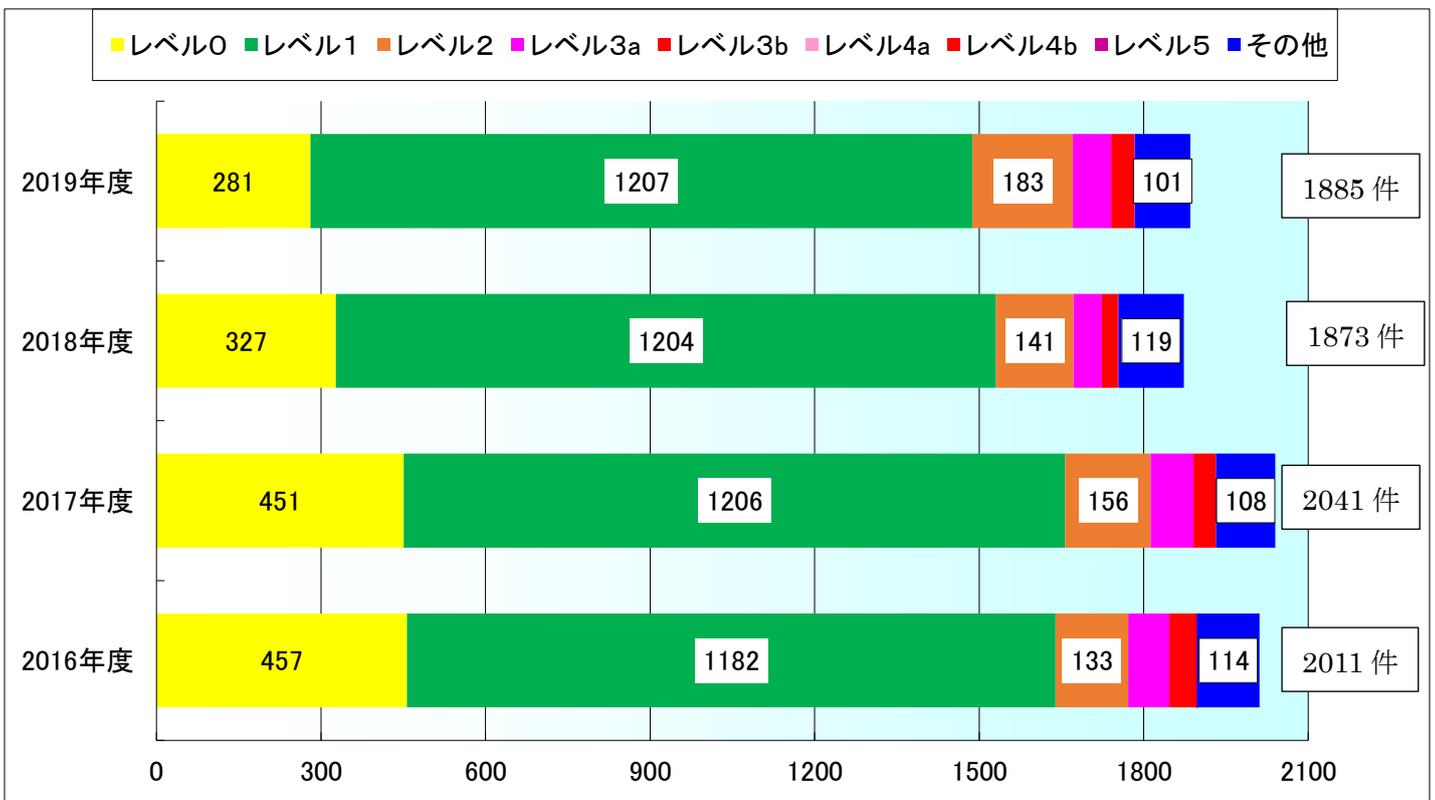
2. 報告内容別件数



3. 報告者別件数



4. レベル別報告数 年度別推移



【令和元年度 医療安全研修】

分類	テーマ	内容	開催月	対象者	受講者数
必須研修	第1回 医療安全研修会	説明義務違反	6月	全体	223人
	第2回 医療安全研修会	職場におけるハラスメント	10月	全体	117人
	未受講者フォローアップ	研修会のビデオ視聴 eラーニングによる受講	通年	全体	受講率 99%
任意研修	暴言・暴力対応研修	よくし隊レディ「あおぼーし」による防犯・護身術	9月	全体	138人
医療安全 教育	新採用者オリエンテーション	医療安全の基本的な考え方	4月	新採用者	31人
	医療安全ステップ1	先輩看護師体験談(夜勤開始前)	6月	新人看護師	20人
	KYT	危険予知トレーニングの実際	6月	看護師	21人
	ヒューマンエラー	ヒューマンエラーとヒューマンファクター	11月	看護師	15人
医療機器	輸液ポンプ・シリンジポンプ	輸液ポンプ・シリンジポンプの正しい使用方法	4月	新採用者	18人
	医療機器の安全使用	腹水濾過濃縮再静注法について	9月	全体	29人
	医療機器の安全使用	医療安全に必要な電気の基礎について	10月	全体	75人
医薬品	第1回 医薬品の安全使用講習会	新規採用薬品の使用上の注意事項	6月	全体	12人
	第2回 医薬品の安全使用講習会	ハイリスク薬剤の取り扱い	2月	全体	11人
その他	心肺蘇生研修	BLS	随時	全体	443人

【令和元年度 資格取得・更新研修受講】

受講研修	職種	取得人数	更新
医療安全管理者	看護師	—	—
	医師	—	1名
	薬剤師	1名	—
医療対話推進者	看護師	4名	2名

【1年間の総括】

令和元年度の医療安全への取り組みは、平成30年度に引き続き職種間の連携を深め、コミュニケーションエラーを防ぐことに力を注ぎました。新採用者は、必ず TeamSTEPS 研修を受けることとしており、入職時より“互いに気持ち良く声かけ、確認し合えることで医療事故を防ぐことができる”といったノンテクニカルスキルが医療安全には欠かせないことを学習します。

また、令和元年度は、次年度からの心臓血管手術が再開に向けて準備をする中で、教育・労務環境・インフォームド・コンセントのあり方などを含めた医療安全体制の更なる整備強化に取り組みました。令和2年3月16日に行われた第三者評価委員会において外部委員の皆さまに検証いただき、再開について承認されました。